

2026年 JOLCO市場の動向調査

2025年度の市場規模は6,400億円（出資金額）、185件（販売件数）と推計
2026年度は7,210億円を見込み、堅調に推移

2025年度（2025年4月～2026年3月）のJOLCO市場の市場規模（航空機、船舶、コンテナの出資金販売額ベース）を、前年度比で17.6%増の6,400億円、組成案件の販売件数を185件（同16.4%増）と推計。2026年度は前年度比12.7%増の7,210億円を見込み、2027年度は前年度比10.3%増の7,955億円と予測した。昨年度と同様に新規の投資家も獲得できており、すそ野拡大が進んでいる。

投資家においては、10年ほど前の円高時に投資した案件の償還時期を迎えており、新たなJOLCO出資に、依然として投資ニーズは旺盛である。特に、投資家の高齢化による後継者問題、為替動向を意識した投資期間の短いコンテナ、中古案件のニーズが強い。また、ヘリコプター、リージョナルジェット、航空機エンジンを扱うレッサーも若干ながら増加傾向にある。

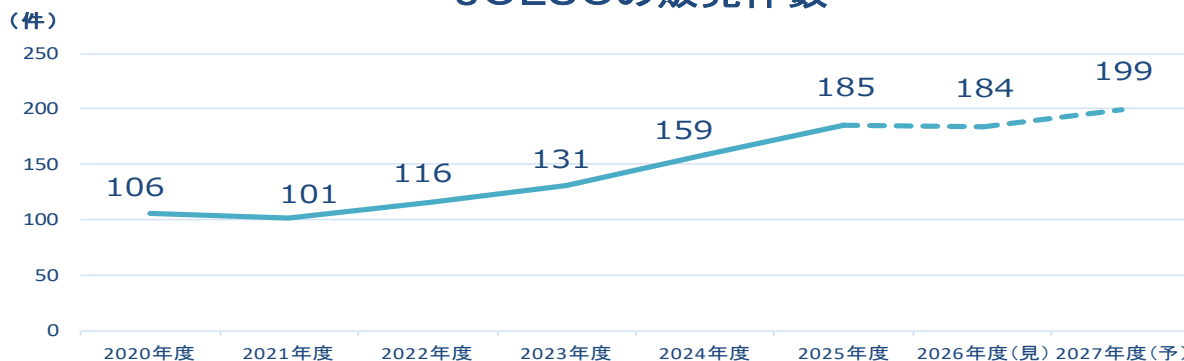
JOLCOは、単に税の繰延べ効果を楽しむ投資商品ではなく、「社会インフラ」を支える実需の伴った金融商品としても存在意義を増しつつある。

JOLCOの出資金額（市場規模）



アंकパートナーズ推計

JOLCOの販売件数



アंकパートナーズ推計

※航空機、船舶、コンテナの出資金販売額、組成案件の販売件数で集計

※2025年度は2025年4月～2026年3月の間に迎えた決算期の数値で集計

航空機 2,809 億円、船舶 2,195 億円、コンテナ 1,396 億円、各々前年度比増

航空機分野は、2019 年度の 2,707 億円をピークにコロナ禍で減少したが、年を追うごとに回復。2025 年度にはコロナ禍前の水準を超え、2,809 億円（前年度比 10.8%増）であった。今後、イラン情勢が短期的に収束することを前提に、種々の懸念材料を包含するが、ワイド機や新造機の新規組成案件の引き合い状況から勘案して、2026 年度は 3,388 億円（同 20.6%増）と推計。

船舶分野の 2025 年度の市場規模は、前年度比 5.8%増の 2,195 億円と推計した。現在レッサーが扱う商材では、イラン情勢を背景にしたホルムズ海峡封鎖などの影響を受けるものは少ない。業界では、代替ルートでの運賃値上げによるキャッシュリッチも顕著化。2026 年度は 2,922 億円（同 33.1%増）と推計し、今後も拡大基調は続くと予測。

コンテナ分野は扱う企業が少なく他の分野に比べ規模は小さい。2025 年度は、比較的短期の投資となるコンテナへの JOLCO 投資のニーズが一層強まり一時的に 1,396 億円（同 67.8%増）に増加。2026 年度は 900 億円（対前年度比 35.5%減）を見込む。

2025 年度の JOL+JOLCO 市場は 1 兆円超に、エンジン市場も堅調

JOL 市場（航空機）は、JOLCO 市場（航空機、船舶、コンテナ）よりも早く 2022 年度にはコロナ禍前の水準を上回った。2025 年度は、既存レッサーの扱い増加、新規参入企業などで、昨年度時点の予測からは、1 年前倒しで業界初の 1 兆円越えとなった。

JOL +JOLCO の 2025 年度の合計市場規模は、1 兆 1,529 億円（前年度比 35.1%増）と推計。

ジェットエンジンは、JOL に加え、短期投資の強いニーズからコンテナの代替商品として、JOLCO で組成するジェットエンジンを扱うレッサーも増え、市場規模は堅調に推移した。

リサーチ要綱

○対象：JOLCO を扱うリース会社、専業会社など 10 数社

○期間：2026 年 4~5 月

○方法：専門研究員による対面取材

○追加：本年度より、ジェットエンジン（航空機エンジン）についても調査を実施

※JOLCO とは、一般的に航空機、船舶、コンテナ等を対象とした日本型オペレーティングリース（JOL）のうち購入選択権（Call Option）が航空会社などの賃借人に付与されたもので、匿名組合が金融機関からの借入金と複数の中小企業など（投資家）からの出資金で資金調達して航空機などを購入しリースするもの。投資家には、出資から生じる計画納税が可能となる延税効果のある金融商品である。

 本マーケットニュースは、市場規模や動向の情報発信が目的であり、投資や出資その他の行動、特定商品や金融商品等への勧誘や推奨をするものではありません

詳細レポートは、販売価格 33,000 円（税込）でご提供しています。体裁は、A4 版・26 ページ掲載内容は、航空機（JOL、JOLCO）、船舶、コンテナ、ジェットエンジンの市場規模、業界動向、投資家動向、リース会社等の取組み、他を業界俯瞰ができるよう、まとめております。

●アンクパートナーズ合同会社●

本マーケットニュースにおける著作権、その他一切の権利は、アンクパートナーズ合同会社に帰属します。本マーケットニュースの複写及び記事の無断転載を固く禁じます。転載引用の際には弊社ホームページにてお問い合わせ下さい。